

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)		
所在地	高松市林町2217-44	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県新規産業創出支援センター条例
設置目的	企業等の技術の高度化や新分野進出等を支援することにより、本県の産業の振興を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	1,722,336千円	施設の概要	
県債	927,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積2,500㎡、延床面積2,721㎡ インキュベート工房、EMC総合試験施設(大型・小型電波暗室等)	
国庫支出金	640,740千円		
一般財源	154,596千円		
利用料金	使用料	【職員の状況】	
インキュベート工房使用料	1,540~3,080円/㎡	指定管理者職員(嘱託職員) 2名	
電波暗室使用料	2,280~35,130円/時間	指定管理者職員(臨時職員) 3名	
会議室使用料等	110円~1,540円/時間		
電磁波特性試験手数料	4,850円~30,160円/通		
電磁環境試験成績書発行手数料	410円~21,600円/通		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		平成	29年度	(千円)	
	項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	15,805	19.8%	15,215	590
	退職給与引当金繰入等				
	小計	15,805	19.8%	15,215	590
物にかかるコスト	物件費	14,275	17.9%	10,165	4,110
	維持補修費	19,340	24.2%	18,408	932
	減価償却費	28,292	35.5%	28,292	
	その他				
	小計	61,907	77.6%	56,865	5,042
その他のコスト	公債費(利子のみ)	793	1.0%	859	△ 66
	その他	1,263	1.6%	1,563	△ 300
	小計	2,056	2.6%	2,422	△ 366
行政コスト合計 ①		79,768	100.0%	74,502	5,266

【収入項目】					
	使用料・手数料	59,177	74.2%	49,284	9,893
	国庫支出金				
	その他	0		400	△ 400
	計 ②	59,177	74.2%	49,684	9,493
	県単独負担額 ①-②	20,591	25.8%	24,818	△ 4,227

● 県債残高(H30.3.31現在) 370,692千円

● 利用の状況
(インキュベート工房入居企業数)

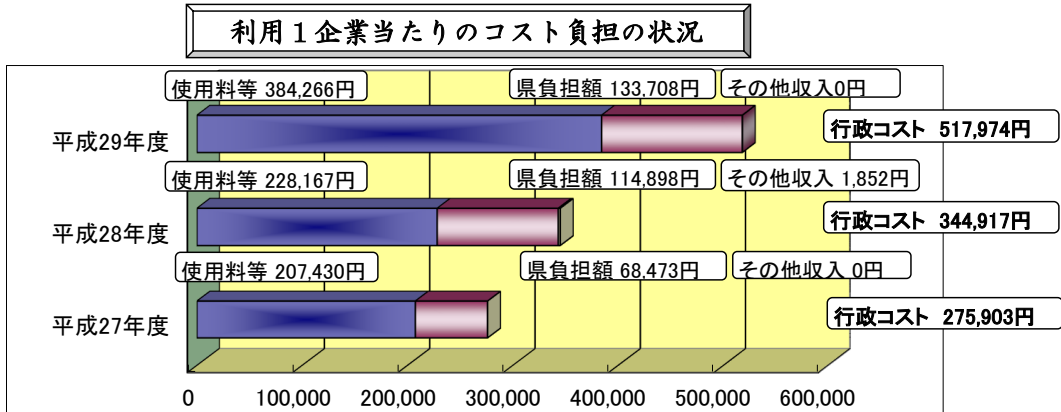
H27	6社
H28	4社
H29	7社

(EMC総合試験施設利用企業数)

H27	延べ252社
H28	延べ212社
H29	延べ147社

● コスト指標
(利用1企業当たりのコスト)

H27	275,903円
H28	344,917円
H29	517,974円



● コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。指定管理者のホームページ等への掲載、企業訪問などによりインキュベート工房の入居者募集を行った。また、指定管理者のホームページでEMC総合試験施設の紹介及び予約状況を掲載するとともに企業を対象に、施設の周知説明会等を行った。